

確定の如く中央區製鐵所購買會
前の廣場に集合せしが是れも同
時に樂隊を乗せたる自動車にて
市内を馳せ廻りて開催を通告し
一面参加者の誘出しをなし午前
十時には五百餘名の一團となり
八幡署にては宮本山路兩支部を
始め各支部支部長其他正服私服
の巡査及び小倉徳兵隊一部の物
々散髪戒振は驚ろ其の

態度の仰山

なるに
願者をして奇異の念を抱かし
めたり斯くて十時十分司會者吉
村廣澄氏は登壇開會の辭を兼ね
参加者の心得を述べ續いて「吾
人は現代の羈絆を脱し政治的産
業的將た社會的にも一個の人格
者として自主獨立の生存權を主
張す吾人の日常生活に最も甚大
なる關係を有する参政權を獲得
することは一日も忽諾に附する
ことを得ず茲に於て吾人は普通
選挙を要求し極力其の貫徹を期
す」の宣言を朗讀し拍手喝采裡
に降壇し尙左記普通の歌を二回
合唱し同十時四十分煙火一發を
共に旗行列の一

示威運動を

開始し
先驅に樂隊を乗せたる自動車を
走らせ普通選挙促進大會を旗打
てる天旗二旗を押立て三百餘名
の行列参加者を四列縱隊三分隊
に分ち普通の歌を高唱しつゝ電
車道を東に中央區停留所より新
宿へ中本町二丁目に出で
新町より上本町に折れ新町
より山崎町上本町に迂回し製鐵
所正門より引返し中央區中本町
三丁目より

停車場前に

至り西
本町筋を練り歩き海岸通りより
桑町に至り電車道に出て午後一
時再び出發地なる購買會前に歸
り萬歳を三唱し解散せり因に普
選歌左の如し(歌は幾萬ありこ
ても)の體)

一、聞かすや君よ民衆の

間に欺ける其の聲を
金權世界を壓倒し
正義人道を拂ひ
貧しき者に自由なく
民は悲しく哀うすし
折公我の天地を縛らざる
か我は叫はん平等の
運の權をあたへよと
選挙の自由與へよと
一、君よ我へよ参圓の
貨幣に自由の差違あるか？

購買會の廣場に集合し司會者同會
理事吉村廣澄氏先づ宣言辭を朗讀
し参加者一同に注意を與へ約三百
人を四隊に分ち廣々先に自動車に
て幹部先導し樂隊に丁氣勢を附け
「普通選挙促進市民大會」を告せる
長旗を四本各隊の先頭に押し立て
手に「自由、平等なき當せる小
旗を押し旭座前より新町二丁目
出で大蔵方面に向ひ枝光上本町を
下り一齊に普通選挙の歌を高唱し
ながら最も靜謐に進行白川町一丁
目方面に向ひ製鐵所東門前より再
び中本町筋に出で交通の妨害をな
さざる體始終左を進み停車場前

△八幡市

日本勞友會に關係ある
の主催にて普通選挙促進市
の午前九時舉行の筈
のため繰延べ昨二日午
中央區製鐵所購買會前
の上定刻後十時三十分
の人員約三百名にして
選歌を配布し主催者吉
現はれ宣言書を朗讀可
を四列となし先頭に白
の淺原(鋼三郎)吉村な
同乗せる百餘自動車に
の群集列を作り會場を
△目貫の 町内

午後會場に復歸し解散
警戒のため本縣警察部
岡兩警察部は部下を引繼
野村八幡署長以下數十
夫々部隊を定め配置せ
兵分隊よりも約十名
夫々警戒する處ありた
米の降雨のため道路